

ふじのくに景観形成計画の推進

～VIRTUAL SHIZUOKA 景観分野での活用～

静岡県交通基盤部都市局
(景観まちづくり課)

1

静岡県の取組 ～ふじのくに景観形成計画策定まで～

昭和63年 静岡県景観形成ガイドプラン策定

- ・県内46市町村において景観形成ガイドプランを策定
- ・県内9市町において都市景観の自主条例を施行

平成16年 景観法制定

平成18年 新静岡県景観形成ガイドプラン策定

10年間の取組

- ・24市町が景観行政団体へ移行(政令市2市を含む)
- ・県内19市町が景観計画を策定
- ・公共事業における景観形成の指針である「ふじのくに色彩・デザイン指針(社会資本整備)」を策定
- ・富士山周辺景観形成保全行動計画を策定

平成28年 美しい静岡 景観づくり宣言

平成29年3月 ふじのくに景観形成計画の策定

- ・本県が誇る美しい景観を、社会総掛かりで世界水準へと更に磨き上げていくことを目指し、県が取り組むべき方策や行動を示す
- ・計画を着実に実現していくための“景観形成マネジメント”を重視

2

主な取組

「ふじのくに回遊式庭園」の実現に向け
静岡を代表する景観の形成 及び
市町・県民・事業者等のモデルとなる景観の形成に
より重点的に全県を挙げて取り組んでいます

①部局を跨いだ全庁での景観形成の推進

「ふじのくに景観形成計画」
に基づく行動計画の進捗
状況を副知事及び各部長で構
成する推進本部と有識者によ
る評価部会でフォローアッ
プを実施



R5.9.1 推進本部会議

②市町を跨ぐ広域景観形成

県内4エリアで関係市町と連携し、広域景観の形成・保全のための協
議会運営や行動計画のフォローアップを実施



富士山周辺(9市町)

伊豆半島(13市町)

牧之原大茶園(9市町)

浜名湖(2市)

③全国トップクラスの屋外広告物行政

STEP1

STEP2

STEP3

伊豆半島
規制強化

違反広告物の是正指導
是正
伊豆半島 : 2,094件
件数
ロードレースコース : 144件

全県での
取組へ

是正前(伊豆市)



是正後



是正前(裾野市)



是正後



④場所ごとの丁寧な景観検討支援

県・市の公共事業は専門家から助言を受け場所の特性・状況に応じた
丁寧な景観検討を実施



高等学校建築
設計段階での
色彩検討



市町の講習会での県のアドバイザーの講演

⑤即効果を感じるスポット修景

「惜しい！景観」を毎年募集し
スポットで“見える効果”を
感じられる修景を実施
観光地では「観光地エリア景観
画」を県内65箇所で策定し
観光と景観部局で連携



修景前

修景後

⑥魅力的な景観&支える人を発掘・表彰

「静岡県景観賞」では景観形成に携わる人や活動にスポットを当て
毎年表彰を実施



令和4年度表彰式



令和4年度の最優秀賞
(県知事賞)

⑧VIRTUAL SHIZUOKA 景観分野での活用

全庁的に取り組むVIRTUAL SHIZUOKA構想に基づき三次元
点群データの景観分野での活用を推進



電柱移設による富士山眺望シミュレーション

R2 検討
景観検討へ
の活用方法
を試行錯誤



⑦未来の景観づくりを担う人材育成

県教育委員会と連携し毎年2校の「景観まちづくり学習」指定校に
おいて通年で「景観まちづくり学習」のカリキュラムを実施



⑨担当職員の景観知識向上

県・市町 職員の知識・技術向上を目標とした「色彩工学」「景観工学」
「まちづくり」など様々な景観セミナーを定期的に開催



参加者総数
(R5.4~11月現在)
約800人

シミュレーションによる合意形成・意思決定の支援

景観検討

支障物
建物の色彩・高さ
構造物のデザイン etc

点群編集ソフト,ゲームエンジン
CloudCompare,Twinmotion,
UnrealEngine等

VR
可視化

業務活用に向けた取組

- ・先進事例研究
- ・【市町・県職員向け】景観セミナー
ゲームエンジン体験講座
- ・事業者との技術情報交換会



R5.7 先進事例等を紹介する景観セミナー



R5.7~9(6回) 当課職員によるゲームエンジン体験講座



R5.11 技術情報交換会

5

「点群」×「3Dモデル」×「ゲームエンジン」を活用した検討事例



R5.11 景観まちづくり課 井ノ口 作成

6